奈良市における新型コロナウイルス対策のガイドライン フェーズIII フェーズⅡ フェーズ 1-2 フェーズ 1-1 感染拡大リスクが概ね 感染拡大リスクが 感染の状況 感染まん延期 感染拡大期 抑制されている状態 抑制されている状態 市内での新規感染経路不明者数(直近1週間) 指標 合計7人以上

合計3人以上

~5月17日(日)

感染拡大防止を最優先に

市民サービスを抑制

3 密の徹底回避など徹底

感染の終息

奈良市新型コロナウイルス

アフター・コロナ

合計2人以上

5月18日(月)

~5月31日(日)

急激な緩みを抑制しつつ

0人を継続 6月1日(月)~

緩みを抑制しつつ

新たな社会システムに 移行(働き方改革等)

緊急的な業務を一部再開 市民サービスを提供 大阪等及び奈良県内の感染状況等をモニタリングしつつ、 感染拡大の兆しが見られたら、速やかに制限を再開 ・削減目標に向けた「一律の出勤率抑制」から、業務内容

市 ഗ 主な 業

時期的目安

制限の狙い

命を守る徹底し

た感染拡大防止

市役所全面閉鎖

感染拡大防止など、市民の命

対策など を守るための した感染防止対策の実施 に応じた「柔軟な在宅勤務」に移行 緊急対策 ・妊娠している職員の在宅勤務、時差出勤の推奨は継続 ・「新しい生活様式」の徹底 市民啓発 ・大都市への往来及び地域内での外出自粛の呼び掛け ・大都市への往来自粛呼び掛け ・郵送やオンラインの手続き、予約制などは継続 ・全庁的な業務効率化 ・市役所の全面 ・窓口の原則閉鎖 A I、I C T などの ・各課窓口数の制限など、 ・税、福祉及び市民課の 窓口業務 閉鎖など (緊急の場合等を除く) 一部窓口再開 更なる活用 感染拡大に配慮しながら、 各種オンライン化の ※詳しくは別添資料 すべての窓口を再開 定着 ・早期発見対応のため、PCR検査体制(ドライブスルー等)の強化 ・テレワークや時差 ・第2波に備え、市保健所及び市立奈良病院の体制を維持・充実 医療体制 ・逐次、医療提供体制を整備 出勤など定着 · 好產婦訪問等再開 ・市主催のイベント等は中止 イベント ・イベント等自粛、休館等 ・市の公共施設は閉館 新たな社会システムに 公共施設 を段階的に解除 ・子ども発達センターの一部 図書館の予約貸し出しは再開 移行 学校・園 • 臨時休業 ・段階的に学校、園を再開 経済支援 ・国及び県の政策を最大限に活用しつつ、きめ細やかな経済・雇用対策を推進

5月18日(月)から再開する窓口業務

		再開する窓口業務	引き続き停止する窓口業務
市民課関係	市民課	・婚姻届及び死亡届関係(継続) ・転出入関係(継続) ・おくやみコーナー ・その他、緊急な場合(継続)	その他の窓口業務 (緊急な場合を除く)
税関係	市民税課	・すべての窓口業務	_
	資産税課		
	納税課		
福祉関係	福祉政策課	・すべての窓口業務	
	障がい福祉課		
	福祉医療課		
	介護福祉課		
	国保年金課		
コロナ対策関係	福祉政策課	・特別定額給付金(一律10万円給付)関係	その他の窓口業務 (緊急な場合を除く)
	産業政策課	・経済・雇用対策(協力金など)関係	
その他の課			その他の課の窓口業務 (緊急な場合を除く)

※ 郵送・オンラインによる手続き、予約制による手続きなどについては、継続しております。